

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成 に要する期 間
1	56	利用者の体調不良、思い、願いを全員の職員 までは覚えていない時があり、通院時、困るこ とがある。	利用者の情報を職員全員で共有し、本人の 満足度を高める。 病院への情報提供もきちんとしてできる。	職員が、記録を書く、読む、理解する力をつけ る。 職員の休憩時間、申し送りの時間を利用して、 情報交換する。	6か月
2	64	帰宅願望の強い利用者に面会が多いと、徘徊 につながる可能性が大きい。	園外散歩、ショッピングを兼ねて、気分転換 を多くする。 ホームの中で、生活リハビリに参加する。	天気をみて、外に出たり、ホームの買い物に同 行する。 食事の食器拭きや洗濯物たたみ等の手伝いを 行う。	6か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。